

第32回全国育樹祭の概要

1 趣 旨

全国育樹祭は、全国植樹祭とともに国土緑化運動の中心的な行事として、皇太子同妃両殿下の御臨席の下、昭和52年大分県での開催以来、毎年秋期、各都道府県持ち回りで開催してきている。

平成20年は、第32回大会として愛媛県において、「育てよう 緑あふれる 日本の未来」を大会テーマとして開催される。

2 主 催 者

(社) 国土緑化推進機構、愛媛県

3 大会会長

参議院議長 江田 五月

〔全国育樹祭大会会長は、(社) 国土緑化推進機構の最高顧問である参議院議長が務めることとされている。〕

4 開 催 日

平成20年10月25・26日(土・日)

5 開催場所

お手入れ会場 「久谷ふれあい林」(松山市久谷町)

式典会場 「愛媛県武道館」(松山市市坪西町)

6 開催行事

(1) お手入れ行事(25日)

皇族殿下による昭和41年の第17回全国植樹祭における天皇皇后両陛下のお手植えスギのお手入れ。

(2) 式典行事(26日)

皇族殿下から「おことば」を賜るほか、各緑化関係表彰、「みどりの贈呈」(苗木の贈呈)、緑の少年団活動発表、誓いのことばなどを行う。

7 参加者数

約3,000名

〔中央・県外参加者 700名
県内参加者 1,500名
協力員・出演団体等 800名〕